整理番号 HT27142 分野 医歯薬学・化学 キーワード:漢方薬

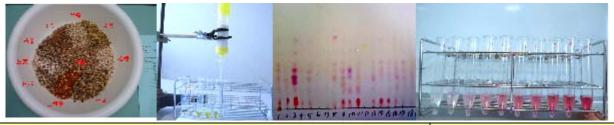
富山大学

漢方薬っておもしろい!~薬都・富山で生薬に眠る「薬の種」を探そう!~

120,0210 - 0		710				
先生(代表者)	加藤 敦(かとう あつし) 附属病院薬剤部・准教授					
自己紹介	私は中学生の時に理科準備室で見た青く透き通った硫酸銅					
	の結晶の美しさに心ときめき、実験の不思議さ・面白さに魅せら					
	れて研究者の道を歩み始めました。今でも頭の中は好奇心とワ					
	クワクでいっぱいです。病気の原因となる酵素や遺伝子等の働					
	きを制御する「薬の種」を求めて今日も研究中です!皆さんも本					
	プログラムを通して、色々な「ひらめき☆ときめき」を、ぎゅっと濃					
	縮して持ち帰りましょう!				1	
開催日時・	 平成27年7月25日(土)	(対象)	中学生•	(人数)	20名	
主な募集対象	一个成27年7月20日(工)	(N) M)	高校生	(人(致人)	201	
集合場所·時間	富山大学杉谷キャンパス		(集合時間) 9:30			
	附属病院 正面玄関前				. 30	
開催会場	富山大学杉谷キャンパス 医薬研究棟7F ゼミ室8					
(集合場所)	住所: 〒930-194 富山県富山市杉谷 2630					
	アクセスマップ : http://www.u-toyama.ac.jp/access/sugitani/index.html					
山						

内容

漢方では、皆さんの体調や症状など、一人ひとりに合ったお薬が処方されます。「漢方なんて難しそう!」「本当に効果はあるの?」なんて思っているあなた、漢方薬の成り立ちなどを、見て・かいで・味わう調剤体験を通して学んでみませんか?アロマオイルのような香りがしたり、口に入れたら予想外で美味しい!など、漢方・生薬を身近に感じてみましょう。漢方薬や生薬は、実は「薬の種」の宝庫です。特殊な発色液を使って生薬に眠る宝の種を浮かび上がらせたり、生薬から「薬の種」を取り出したり・きれいにしたりする方法を体験しながら学習しましょう。更に皆さんが生薬から取り出した「薬の種」を用いて、消化酵素の働きが抑えられる様子を実際に目で見て、この「薬の種」が糖尿病治療薬として成長した経緯についても説明します。漢方・生薬中には、新しい治療薬として期待される貴重な「薬の種」が数多く含まれていることを是非一緒に体験しましょう!



21		
スケジュール		持ち物
9:30~10:00	受付(杉谷キャンパス 医薬研究棟 7F)	•筆記用具
10:00~10:30	開講式(あいさつ、日程説明、自己紹介、科研費の説明)	・動きやすい服装
10:30~11:00	講義①:「漢方薬の成り立ちと、治療効果	・昼食はこちらで用意します。
	~味・匂い・効能と生薬成分の構造~」	(アレルギーのある方はご自

11:00~12:30 実習①:グループ別実習(A)

「漢方薬調剤と煎じ体験」(40分)

(10 分休憩)

実習②:グループ別実習(B)

「生薬に含まれる成分の検出体験」(40分)

12:30~13:30 昼食休憩(薬膳弁当、桑の葉茶とともに♪)

13:30~14:00 講義②:「生薬に眠る医薬品の種」

14:00~15:00 実習③:「桑の葉に含まれる活性成分の単離体験」

15:00~15:20 クッキータイム

15:20~16:20 実習④:「単離した成分を用いた酵素阻害実験」

16:20~17:00 学習のまとめ&グループ別発表

17:00~17:30 修了式

(アンケート記入、ときめき☆未来博士号授与、あいさつ)

17:30 終了 解散

分で昼食の用意をお願いいたします。)

特記事項

・保護者の方は実習に参加で きません。

・生薬を触ったり、煎じ液を試飲したりします。また、薬膳弁当の原材料に、アレルギーを引き起こす食品が含まれる場合があります。受講者には事前にアレルギー調査用紙をお送りしますので、必ず返送してください。

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属•氏名:	病院事務部病院総務課		
別属・氏石:	病院総務チーム 安土 美恵(あづち みえ)		
住 所:	〒930-0194 富山県富山市杉谷 2630		
TEL 番号:	076-434-7019		
FAX番号:	076-434-1463		
E-mail:	hosoum@adm.u-toyama.ac.jp		
申込締切日:	平成27年7月6日(月)		

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
加藤敦	H23-H25	基盤研究(C)	23590127	ゴーシェ病治療薬開発を指向したイミノ糖型シャペロンのデザイン合成研究
加藤敦	H26-H28	基盤研究(C)	26460143	変異酵素の構造安定化剤として機能するイミノ糖型シャペロンの設計と 合成



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック!

http://kaken.nii.ac.jp/

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。